(4-1) 文化課所管事業

1.	文化財総務費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・67
2.	指定文化財管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・68
3.	埋蔵文化財分布調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・69
4.	民間開発に伴う緊急発掘調査事業・・・・・・・・・・・・・・・ 70
5.	文化財普及啓発事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 71
6.	デジタル資料館事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・72
7.	重要文化財御経塚遺跡出土品保存修理事業・・・・・・・・・・・・ 73
8.	文化財保存修理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 74
9.	文化財施設管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 75
10.	中林土地区画整理事業に伴う発掘調査・・・・・・・・・・・・・・ 76
11.	西部中央土地区画整理事業に係る埋蔵文化財発掘調査・・・・・・・・77
12.	文化振興総務費・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 78
13.	市美術展・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 79
14.	椿まつり事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・80
15.	文化会館管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・81
16.	芸術鑑賞事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・82
17.	情報文化振興財団・・・・・・・・・・・・・・・・・・・83
18.	椿サミット交流事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・84
19	北国街道にぎわい創出プロジェクト(文化課分)・・・・・・・・・・85

事業概要

	//	八文												
	事務	済又は事業の	名称	文化財総務費							所管	部		文化部
											П	課		化課
	;				楽しむまち【生涯学習・巻	效育】					区		自治事	
		3+ 11/ 4+ 64°		継承と創造と担い手の と文化資産の活用	育成						分		ソフト事	21°
	±/	育振興基本											単独事業	
		自振興基本 ·画施策名		生涯学習の推進 (3) 伝統行事・文化	と財の保護と活用									
	3	行政改革											開始・終*	
		推進項目	00 該当7	l l								業開始	**	年度
											争	業終了	**	年度
事		施根拠とな 分野別計画	教育振興	基本計画			,	根拠法令		才保護法第190条 市市文化財保護条例14	4条			
業の概要		写業の対象 Éが・誰に)	野々市市が	が文化財関係団体・市.	民に		事	4業の目的	文化原	材関係団体の活動促進	- A1111			
	事	事業の内容	富樫氏型	R護審議会の開催 項徳会の活動助成 り調査・指定			令	和 2年度活 動実績	・富村	と財保護審議会の開催 整氏頌徳会の活動助成 と財の調査・指定				
		種別		指標の名	3 称	単位		最終目標	値	平成31年度	-	介和 2年度	令	和 3年度
事業の		4 B 16 E		形文化財の件数(x する件数)	かっこ内数値は当該年	件		4		1 (0)		1(0)		1(0)
指標	,	成果指標												
			区分	·	平成31年	度		ŕ	う和 :	2年度		令和	3年度子	·算
事		国庫支出		(千円)			0			0				0
業の	事					0			0	0 0				
コ	業	内地方領		(千円)			0			0			0	
ス	費	訳との他	-	(千円)			0			-	0		0	
 		一般財源		(千円)		1, 2				781				658
		事業費	ŝΤ	(千円)		1, 2	282			781				658

実施計画

	区分	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
	今後3箇年の展開	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow
年度計画	de Voet een	・文化財保護審議会の開催 ・富樫氏頌徳会の活動助成 ・文化財等の調査・指定	・文化財保護審議会の開催 ・富樫氏頌徳会の活動助成 ・文化財等の調査・指定	・文化財保護審議会の開催 ・富樫氏頌徳会の活動助成 ・文化財等の調査・指定

-	前年度 1次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善	
次評価	С	С	C 継続D 縮小E 終了・完了(今年度中)F 統合(今年度中)G 廃止(今年度中)	市内に残る文化財の保存及び活用を図るため、文化財の調査・指定、文化財保護審議会の開催、歴史関係団体への助成を行っていく。特に無形民俗文化財の調査については継続して行い、文化財指定を目指したい。
改善点	今後の3 (ニーズ・		市内に残る文化財の保存及び活用を図るため、 文化財の調査については継続して行い、文化財	dの調査・指定、文化財保護審議会の開催、歴史関係団体への助成を行っていく。特に無形民俗 と目指したい。

事業概要

	//	ル女												
	事務	多又は事業の	名称	指定文化財管理							所管	部課		育文化部 ———— 文化課
												坏		
					楽しむまち【生涯学習・教) 教育】					区		自治	
		コナンレ ナト ケケ		継承と創造と担い手の と文化資産の活用)育成						分		ソフト	4 214
	新	育振興基本		生涯学習の推進									単独	尹 耒
		画施策名		* 主任子目の祖廷 (3) 伝統行事・文化	対の保護と活用									
		行政改革											開始・緑	終了年度
		推進項目	00 該当7	なし								業開始	**	1 12
						1	ı		ı		事	業終了	**	年度
事		施根拠とな 分野別計画	教育振興	基本計画			;	根拠法令	野々「	 市文化財保護条例第	98条、	第13条		
業の概要		写業の対象 生が・誰に)	野々市市カ	が市民に			事	事業の目的	指定	文化財の保存・管理と	こその	活用である	0	
	P	事業の内容	布、殺虫剤	けのうち、史跡の清掃 削散布を行い、管理の ヒ財水毛生家住宅の管:		草剤散	令	和 2年度活 動実績	布、和 市指定	文化財のうち、史跡の 受虫剤散布を行い、管 定文化財水毛生家住宅 要文化財喜多家住宅の	管理の Eの管	万全を図っ 理助成を行	た。 った。	り、除草剤散
		種別		指標の名	3称	単位	-	最終目標	値	平成31年度	숚	和 2年月	度	令和 3年度
事業の		七田松 博	管理・助	成する市指定文化別	材数	件		_		8		6		6
指標		成果指標												
			区分	·	平成31年	度		숚	う和 :	2年度		令和	3年度	予算
事業		国庫支出		(千円)			0			0				0
兼の	事				0			0	0					
コ	業費	内 地方領		(千円)			0			0				0
ス、	貝	訳その他	ਲ	(千円)			0			0				0 000
F		一般財活事業費		(千円) (千円)			571			3, 602				2, 203
		尹采賞:	1	(干円)		3,	571			3, 602				2, 203

実施計画

	区分	令	和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
	今後3箇年の展開		\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow
年度言画	度	現状のまま維持	現状のま	まま維持	現状のまま維持

_	D CHI IEE				
	前年度 1次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善		
一次評価	С	С	C 継続D 縮小E 終了・完了(今年度中)F 統合(今年度中)G 廃止(今年度中)		市は所有する指定文化財の保存・管理の責務がある。今後も継続して適切に指定文化財の管理 を行っていく。
改善点	今後のd (ニーズ・	女善事項 ・課題等)	市は所有する指定文化財の保存・管理の責務が	ある。	今後も継続して適切に指定文化財の管理を行っていく。

事業概要

7.	//	N 女											L.*	
	事務	済又は事業の	名称	埋蔵文化財分布	調査						所管	部		育文化部
											Ħ	課		文化課
	;				楽しむまち【生涯学習・寿) 教育】					区		自治事	
		3+ 11 ++ 64°		継承と創造と担い手の ちの歴史再発見)育成						分		ソード:	7 //7
	新	育振興基本		生涯学習の推進									単独事	兼
		画施策名		(3) 伝統行事・文化	と財の保護と活用									
	:	行政改革												冬了年度
		推進項目	00 該当力									業開始 業終了	**	1 /2
	, ,,	-4. 1 m4.m44									尹	耒 於]	<u> </u>	十尺
事		施根拠とな 分野別計画	教育振興基	基本計画			7	根拠法令	文化則	r 付保護法第93条、第99 1	9条			
業の概要		写業の対象 性が・誰に)	野々市市だ	が開発事業者に			#	事業の目的		耳業に係る埋蔵文化財 対包蔵地をより高精度				図る上で、埋蔵
	事	事業の内容	小型掘削板 る。	後による試掘調査を実	施し、埋蔵文化財の有無を	確認す	令	和 2年度活 動実績		- 地区画整理事業施コ 引発に伴う試掘調査		範囲の試掘	調査(4月	、10月)
		種別		指標の名	名称	単位		最終目標	値	平成31年度	4	和 2年月	度	合和 3年度
事業の		成果指標	(数値目	標設定になじまない	, \)	**		**		**		**		**
指標	,	以 未拍倧												
-			区分		平成31年	度		f	予和 2	2年度		令和	3年度	予算
事業		財工工工		(千円)			0			0				0
未 の	事 派 床入山並		0			0				0				
コ	業費	内型の他		(千円) (千円)			0		0			0		
スト		訳る一般財源	京	(千円)		(*			665				
1.		事業費		(千円)			680			665				603

実施計画

	区分	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
	今後3箇年の展開	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow
年度言画	ま	オペレーター付での試掘調査	オペレーター付での試掘調査	オペレーター付での試掘調査

	5 (H) 1H4				
	前年度 1次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善		
一次評価	С	С	C 継続D 縮小E 終了・完了(今年度中)F 統合(今年度中)G 廃止(今年度中)	理由	市街化が進む野々市市においては、今後も開発に先立つ試掘調査に対応していく。埋蔵文化財の確実な保護のため、埋蔵文化財包蔵地の範囲を適宜見直し、適切な試掘調査を実施する。
改善点	今後のd (ニーズ・	女善事項 ・課題等)	埋蔵文化財の確実な保護のため、埋蔵文化財包	蔵地の	D範囲を適宜見直し、適切な試掘調査を実施する。

事業概要

		ラスは事業の: では事業の:	名称	民間開発に伴う	緊急発掘調査事業						所管	部	教	(育文化部
		大小 大	5 文化の	がキャンパスライフを 継承と創造と担い手の と文化資産の活用	・楽しむまち【生涯学習・ * 育成	数育 】					区分	課	自治- ハート 単独:	等 業
		育振興基本 画施策名		生涯学習の推進 (3) 伝統行事・文化	上財の保護と活用						•			
		行政改革 推進項目	00 該当7	ìl								事業の 業開始 業終了	開始・ **	1 ~
事		施根拠とな 分野別計画	教育振興	基本計画			,	根拠法令	文化財	保護法第93条、第9	9条			
業の概要		手業の対象 能が・誰に)	野々市市泊	が開発事業者に			事	事業の目的		な開発事業に先立っ 進行に資するととも				
	事	手業の内容	その規模に査を翌年月	って緊急な発掘調査に こよって、年度内に対成 度とするものがある。 地調査、出土品整理、	芯する場合と、開発者と協	議し、調	令	和 2年度活 動実績		跡 153㎡ 現地調査、出土品素	整理、報告書作成			
		種別		指標の名	3称	単位	-	最終目標	値	平成31年度	ŕ	和 2年月	度	令和 3年度
事業の		成果指標	発掘調査	面積 (予定)		m²		-		0		1, 540		700
指標		从不旧尔	発掘調査	面積(実績)		-		-		0		153		-
			区分		平成31年	变		f	今和 2			令和	3年度	
事業		財工工工		(千円)			0			0				0
の		事 源 ポス山並 (「つ)		0			0				0			
コっ	費	内での他		(千円)			0			664				14, 749
スト		一般財源	原	(千円)			0			0				0
		事業費		(千円)			0			664				14, 749

実施計画

Г		区分	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
		今後3箇年の展開	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow
	年度計画	実施計画 (今後3箇年の活動内容)	対応する。		突発的な民間開発に伴う緊急発掘調査に 対応する。 内容:現地調査、出土品整理、報告書刊 行。

	2 (H) 1H4				
	前年度 1次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善		
一次評価	С	С	C 継続D 縮小E 終了・完了(今年度中)F 統合(今年度中)G 廃止(今年度中)		突発的な民間開発に伴う発掘調査に対して最善の処置をとり、事業の円滑な進行を行いつつ、 市内埋蔵文化財の保護に努める。
改善点	今後のd (ニーズ・	女善事項 ・課題等)	突発的な民間開発に伴う発掘調査に対して最善	の処置	置をとり、事業の円滑な進行を行いつつ、市内埋蔵文化財の保護に努める。

事業概要

	車型	務又は事業の	D.夕 新	文化財普及啓発	声光						所	部	教	育文化部
	7 17	が入れ事業の	プロ MY	又化州 音及俗宪	尹耒						管	課	-	文化課
		総合計画 該当施策	5 文化の	・ がキャンパスライフを の継承と創造と担い手の けと文化資産の活用	×楽しむまち【生涯学習・春 ○育成	数 育】					区分		自治事 ソフト 補助事	事業
		育振興基本 +画施策名		3 生涯学習の推進策(3) 伝統行事・文化	ご財の保護と活用									
		行政改革 推進項目	00 該当	なし								事業の 業開始 業終了	開始・糸 ** **	終了年度 年度 年度
事	る	施根拠とな 分野別計画		基本計画				根拠法令	文化財保	R護法 第4条		-		
業の概要	事	事業の対象 進が・誰に)	野々市市	が市民に			Tull	事業の目的	公共の財産である文化財について、様々なイベントを 図り、地域の歴史に対する理解を深める。			を通して周知を		
	閘	事業の内容	市内に残 館、郷土	資料館等で展示・公開	査で得た出土品などをふるさと歴史			令和 2年度活動実績 を公開・「二日市荒川神社総・石川中央都市圏考古・郷土資料館企画展「			代替としてホームページ上にペーパーク 絵馬特別展」の開催及び説明会の実施 古資料展「北加賀の弥生時代」の開催 「野々市を通る!!」の開催及び解説講座の 会「巨大!絵馬に描かれた物語」の開催			
事		種別		指標の名	名称	単位	<u>.</u>	最終目標的	値	平成31年度	숚	和 2年月	E /	合和 3年度
業の		成里指揮	普及啓新	各事業参加者数		人		3, 000	2,600			1, 694		3, 000
指標		成果指標	文化財部	说明看板設置数 ()	は当該年度の設置数	基		55		56 (0)		58(2)		58(0)
	区分 平成31年度		ŕ	今和 2年			令和	3年度						
事業		事 国庫支出金 (千円) 事 県支出金 (千円)		1,	000			0				0		
の	事業	源地土建		(千円) (千円)			0			0			0	
コっ	費	7 0 11		(千円)			57		60					60
スト		訳をの他		(千円)		1,	115				419			
		事業智		(千円)		2,	172			907				479

実施計画

		区分	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
		今後3箇年の展開	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow
年度計画	-	実施計画 (今後3箇年の活動内容)	古代体験(歴史館) 企画展(歴史館・郷土資料館) 有識者による歴史講演会		古代体験(歴史館) 企画展(歴史館・郷土資料館) 有識者による歴史講演会

	5 (H) 1H4				
	前年度 1次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善		
1次評価	С	С	C 継続D 縮小E 終了・完了(今年度中)F 統合(今年度中)G 廃止(今年度中)	理由	市民に文化財を広く啓発するため、各種企画展やイベントを継続して行っていく。
改善点	今後のd (ニーズ・	女善事項 ・課題等)	市民に文化財を広く啓発するため、各種企画展	やイ〜	ベントを継続して行っていく。

事業概要

		又は事業	の名称	デジタル資料館	事業					所管	部課	- 1	了文化部 工化課
	Ē	総合計画 該当施策	5 文化の 1 文化財	がキャンパスライフを 継承と創造と担い手の と文化資産の活用	楽しむまち【生涯学習・ 育成	数 育】				区分		自治事 ソフト 単独事	事業
		育振興基 ·画施策名		生涯学習の推進策(3) 伝統行事・文化	対の保護と活用								
		行政改革 推進項目	00 該当	なし							事業の 事業開始 事業終了	·了年度 4 年度 年度	
事		施根拠と 分野別計		基本計画			,	根拠法令	該当なし				
業の概要		「業の対象 「が・誰に		が市民に			事	手業の目的	電子データ化した野々市市の埋蔵文化財・民俗資料・歴史資を、市のホームページ上に開設するデジタル資料館において、 般公開する。				
	事	手業の内容	関係の電- 平成24年 平成25年	子データを分野別に順	欠紹介していくものである 出土品」コンテンツ作成 設	Ž			広報等でデジタル資料	¥館の周知活動を行った。			
事		種別		指標の名	名称	単位	-	最終目標	値 平成31年度	2	令和 2年月	度 令	和 3年度
業の		成果指標	デジタル	資料館webページへ	のアクセス数	人/年	Ē	1, 500	3, 255		4, 417		4, 500
指標			人/年	Ē	-	256		178		300			
事	区分 平成31年度			ŕ	介和 2年度		令和	3年度					
争業	財		0						0				
の	事業	源地士		(千円)			0			0			0
コス	費	内である。		(千円)			0			0 0			
<u>۱</u>		一般	財源	(千円)		_	156			0		_	0
		事業	費計	(千円)			156			0 0			

実施計画

ŕ		区分	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
		今後3箇年の展開	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow
į	丰度計画			市内文化財等のデジタルデータ化、およ びデジタル資料館での掲載。	市内文化財等のデジタルデータ化、およ びデジタル資料館での掲載。

	2 th 1 hm				
	前年度 1次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善		
一次評価	В	В	C 継続D 縮小E 終了・完了(今年度中)F 統合(今年度中)G 廃止(今年度中)	理由	デジタル資料館のコンテンツを拡充していくとともに、デジタル資料館のさらなる周知を目指す 。
改善点	今後の改 (ニーズ・	女善事項 ・課題等)	デジタル資料館のコンテンツを拡充していくと	ともに	こ、デジタル資料館のさらなる周知を目指す 。

事業概要

ŕ	//<			I						1			1	
	事務	多又は事業の	名称	重要文化財御経	塚遺跡出土品保存修:	理事業				所管	部課		「文化部 	
	ı		ı								床			
	j	総合計画		がキャンパスライフを 継承と創造と担い手の	·楽しむまち【生涯学習・孝	效育】				区		自治事ソフト事		
	1	該当施策		継承と創造と担い手の と文化資産の活用) 有以					分		オカル 補助事	714	
	教	育振興基本	基本目標3	生涯学習の推進						州奶事未				
		画施策名		(3) 伝統行事・文化	2財の保護と活用									
	:	行政改革	a lasta i									開始・終		
		推進項目	00 該当7	な し							業開始業終了	平成2 令和 7		
	, ,,,	.4. (m.1 m.1 -4.1								尹	未於亅	77 171 1	十尺	
事		施根拠とな 分野別計画	教育振興	基本計画			7	根拠法令	文化財保護法31条					
業の概要		手業の対象 Éが・誰に)	野々市市が	が市民に			事	4業の目的		塚遺跡出土品の保存管理について万全を期 展示公開を行い、郷土に対する誇りと文化財				
	啊	事業の内容	存・管理のた、保存値	の万全を期すため、収 多理事業として、土器 詳細な復元作業、骨角:	土品の4,219点について、原 蔵整理・展示作業を実施し ・土製品542点のうち257点 器23点の強化処理を文化庁	た。ま の破損防		和 2年度活 動実績	・土器13点について詳細復元を実施					
		種別		指標の名	名称	単位		最終目標	値 平成31年度	台	介和 2年月	度 令	和 3年度	
事業の		4 H 14 H 14		対指定の土器・土製で ないでは、)は当	製品・骨角器保存修理 该年度の修理点数	点		280	143 (15)		156 (13)	1	68 (12)	
指標		成果指標	-			-		-	-	-			-	
	区分 平成31年度			숚	和 2年度		令和	3年度	予算					
事業		財団東田	,	(千円)		3, (060		2, 900				2,000	
未の	事	派	金	(千円)			0		0				0	
コ	業費	内型力值		(千円) (千円)			0			0		0		
スト	貝	D/\	盾	(千円)		۷ '	_		3, 141	· ·			2, 149	
		一般財源		(千円)	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			, 284 3, 14 , 344 6, 04			,			
		尹 不具	н	(111)		0, 0			0, 011				1, 110	

実施計画

	区分	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
	今後3箇年の展開	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow
年度計画			指定品の収蔵展示作業と、土器9点の詳細 復元作業を実施。	指定品の収蔵展示作業と、土器11点、土 製品1点の詳細復元作業を実施。

	前年度 1 次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善		
次評価	С	С	C 継続D 縮小E 終了・完了(今年度中)F 統合(今年度中)G 廃止(今年度中)	理由	重要文化財石川県御経塚遺跡出土品の保存管理について万全を期し、貴重な文化遺産の展示公開を行うとともに、修理が終了した土器・土製品を外部に貸し出すことによって御経塚遺跡をアピールする。また、郷土に対する誇りと文化財愛護精神を高める。
改善点	今後の3 (ニーズ・				で万全を期し、貴重な文化遺産の展示公開を行うとともに、修理が終了した土器・土製品を外また、郷土に対する誇りと文化財愛護精神を高める。

事業概要

	不	灰 安											
	事務	S又は事業の	名称	文化財保存修理	事業					所	部	教育文	化部
										管	課	文化	:課
		₩ ८ ३ । ज्ज	5 みんな	がキャンパスライフを	楽しむまち【生涯学習・寿	故育】				区		自治事務	
		12 日 三 四	5 文化の	継承と創造と担い手の		~				分	,	ヽード事業	É
				ちの歴史再発見						73		補助事業	
		育振興基本 画施策名		3 生涯学習の推進 策(3) 伝統行事・文化	と財の保護と活用								
	:	行政改革						事業の開 業開始	始・終了				
		推進項目	00 該当7	該当なし								平成23	年度
										爭	業終了	令和10	年度
事		施根拠とな 分野別計画	教育振興	文育振興基本計画							É		
業の概要		写業の対象 Éが・誰に)	野々市市7	が市民に			THIT?	事業の目的		の再整備の実施は、市民に文化財の魅力の 文化遺産による野々市ブランドの確立と市 を目指すものである。			
	事	写業の内容	調査を行って、史跡の保存 、末松廃寺跡の再整備後に は、有識者による委員会に	計画を検	令	和 2年度活 動実績	発掘調査を実施(金堂北戸 現地見学会の実施(来場者 野々市市遺跡調査指導委員	針約90	名)				
		種別		指標の名	S 称	単位	<u>.</u>	最終目標的	値 平成31年度	ŕ	分和 2年度	令和	3年度
事業のは		成果指標	末松廃寺	·跡 発掘調査、再動	整備の進捗	%		100	64		68		70
指標		ASSISTED IN											
			区分		平成31年	度		ŕ	和 2年度		令和	3年度予算	Ī
事業	国庫支出金 (千円) 財 周末出会 (千円)		682		2, 908				2,990				
表の	事	事 派 泉文山金 (十円)		785		636				598			
コ	業費	内型力質		(千円)			0		0	_			0
ス	質	訳との他		(千円)		_	0		0				0
1		一般財源		(千円)			2, 897 2, 36						
		事業費	ŧΤ	(千円)		7,	364		5, 906	6,015			

実施計画

	区分	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
	今後3箇年の展開	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow
年度計画	宝櫛計画	発掘調査を実施する(金堂)	発掘調査を実施する(講堂)	発掘調査を実施する (講堂)

	前年度 1次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善			
次評価	С	С	C 継続D 縮小E 終了・完了(今年度中)F 統合(今年度中)G 廃止(今年度中)	由	「女子像が線刻された土製品」の発見など市民の末松廃寺跡に対する関心が高まっており、再整備に先立つ発掘調査によって史跡の新たな資料が得られている。今後も有識者による委員会及び県・文化庁の指導を仰ぎながら再整備につながる情報を得るための発掘調査を実施し、調査の進捗に合わせて適宜事業計画を見直しながら推進する。	
改善点						

事業概要

	//	ル女												
	事務	多又は事業の	名称	文化財施設管理	事業						所管	部課		「文化部
	1											坏		
		総合計画			楽しむまち【生涯学習・拳	效育】					区		自治事	
		該当施策		継承と創造と担い手の と文化資産の活用	育成						分		ソフト	214
	#/-	女长御甘士											単独事	
		育振興基本 十画施策名		3 生涯学習の推進 策(3) 伝統行事・文化	と財の保護と活用									
		行政改革									事業の開始・終了年			
	<u>推進項目</u> 00 該当なし								業開始	**	年度			
						1				a transaction to the control	爭	業終了	**	年度
		施根拠とな	教育振興。	基本計画			,	根拠法令		讨保護法第4条 †市郷土資料館条例第	3条			
事業	事 ○分野別計画 野々市市ふるさと歴史								4条					
の概要		写業の対象 進が・誰に)	野々市市が市民に				事業の目的 市内の歴史や文化財に関め、住民に生涯学習の機				関する資料を展示し歴史に対する理解を深 幾会を提供する。			
	julij 1	市内の歴史や文化財に関する資料を展示する。郷土資と歴史館を管理・運営し、市民及び市外の人へ野々市信する。					令	和 2年度活 動実績		さと歴史館の管理・道 資料館の管理・運営	巨営			
		種別		指標の名	3称	単位		最終目標	値	平成31年度	숙	和 2年月		和 3年度
事		122/4		11 24	- 17	1 1	-	7001 ()- 04()		1790-152		- 11: - 1:5	~	1111 - 1120
業の			来館者数	(郷土資料館)		人		_		4,000		4,000		4,000
お指標		成果指標	来館者数	((ふるさと歴史館)		人		-		4, 400		4, 400		4, 400
			区分	ì	平成31年	变		ŕ	う和 :	2年度		令和	3年度	予算
事		」 国庫支出	出金	(千円)			0			0				0
業	事	財県支出	金	(千円)			0			0				0
のコ	業	源内地方債		(千円)			0			0				0
コス	費	訳その他		(千円)			0			0				0
\ 		一般財活	原	(千円)		10,	991			10, 871	71 11, 241			
		事業費	計	(千円)		10,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			71 11, 241				
						10, 871				11,511				

実施計画

Ĺ	区分	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度		
	今後3箇年の展開	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow		
年度計画	+	郡土資料館・ふるさと歴史館の管理・運 営	郷土資料館・ふるさと歴史館の管理・運 営	郷土資料館・ふるさと歴史館の管理・運 営		

	DVH IIII				
-	前年度 1 次評価	次年度の方 向性	B 改善		
次評価	С	С	C 継続D 縮小E 終了・完了(今年度中)F 統合(今年度中)G 廃止(今年度中)	理由	引き続き、適切な管理運営を行っていく。
改善点	今後のd (ニーズ・	女善事項 ・課題等)	引き続き、適切な管理運営を行っていく。		

事業概要

		多又は事業の	名称	中林土地区画整理	理事業に伴う発掘調	查				所管	部課	教育文	
		総合計画 該当施策	5 文化の	 がキャンパスライフを 継承と創造と担い手の と文化資産の活用	楽しむまち【生涯学習・ 孝 育成	数育 】				区分		自治事務 ハード事業 補助事業	É
		育振興基本 +画施策名		生涯学習の推進 (3) 伝統行事・文化	対の保護と活用								
		行政改革 推進項目	00 該当7	ìl							事業の別 業開始 業終了	<mark>開始・終了</mark> 平成28 平成36	年度 年度 年度
事		施根拠とな 分野別計画	野々市市「	中林土地区画整理事業			;	根拠法令 文化財保護法93条・99条					
業の概要		事業の対象 生が・誰に)	野々市市泊	が市民に			事				而する遺跡の発掘調査を実施し、事業 に、貴重な埋蔵文化財を的確に記録保 トる。		
	粤	事業の内容 中林土地区整理事業地区内に分布する末松遺跡・上林イの発掘調査を実施する。内容は、現地調査、出土品整理行である。					令	和 2年度活 動実績	末松遺跡 現地調査 ・都市計画道路・調整地・ ・面積2,630㎡ 出土品整理作業 ・令和元年度・2年度調査		道路		
事		種別		指標の名	占称	単位	-	最終目標	値 平成31年度	숚	6和 2年度	令和	3年度
業の		成果指標	発掘調査	面積(予定)		m²		30, 870	2, 100		2,810	1	, 900
指標		从不旧示	発掘調査	面積(実績)		m²		-	1, 256	2, 630			-
			区分		平成31年	变		f	予和 2年度		令和	3年度予算	
事業		財団東出		(千円)			0		0				0
かの	事業	源場大田	定	(千円) (千円)			0		0				0
コ	書費	地方債		(千円)			0		30, 954				38, 097
スト		訳るの他の一般財活	東	(千円)		24,			8, 500	· ·			
		事業費		(千円)		24,	192		39, 454				

実施計画

		区分	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度		
		今後3箇年の展開	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow		
<i>E</i>	丰度計画	夫旭計画 (人※3笠左の江新山宏)			現地調査 出土品整理		

1	前年度 1 次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善		
次評価	С	С	C 継続D 縮小E 終了・完了(今年度中)F 統合(今年度中)G 廃止(今年度中)	理由	中林土地区画整理地区内に所在する遺跡の発掘調査を実施し、事業の円滑な進行に資するとともに、貴重な埋蔵文化財を的確に記録保存し、郷土の歴史を明らかにする。
改善点					と実施し、事業の円滑な進行に資するとともに、貴重な埋蔵文化財を的確に記録保存し、郷土の

事業概要

		らスは事業の の表	名称	西部中央土地区	画整理事業に係る埋	蔵文化財	十発振	屈調査		所管	部課		文化部	
		総合計画 該当施策	5 文化の	がキャンパスライフを 継承と創造と担い手の と文化資産の活用	楽しむまち【生涯学習・ ま 育成	数 育】				区分	,,,,,	大1 自治事系 ハード事 補助事業	業	
		育振興基本 十画施策名		生涯学習の推進(3) 伝統行事・文化	対の保護と活用									
		行政改革 推進項目	00 該当7	ir l							事業の 業開始 業終了	<mark>射始・終了</mark> 平成29 令和6		
事		施根拠とな 分野別計画	野々市市	西部中央地区土地区画!	整理事業		;	根拠法令	文化財保護法93条・99条					
業の概要		3業の対象 Éが・誰に)	野々市市が	が市民に			事	事業の目的	西部中央地区土地区画地区内に分布す 事業の円滑な進行に資するとともに、 録保存し、郷土の歴史を明らかにする			、貴重な埋蔵文化財を的確に記		
	博	事業の内容	の内容 西部中央地区土地区画地区内に分布する田尻ナワシロ遺 ジッタ遺跡・蓮花寺アカグロ遺跡の発掘調査を実施する 現地調査、出土品整理、報告書刊行である。					和 2年度活 動実績	埋蔵文化財発掘調査 現地調査 連花寺アカグロ遺跡 2,4 出土品整理	.00 m²				
		種別		指標の名	3 称	単位	Î.	最終目標	値 平成31年度	f	介和 2年度	を	和 3年度	
事業の		成果指標	発掘調査	面積 (予定)		m²		9, 260	2, 500		2, 400		2, 336	
指標		从不旧标	発掘調査	面積(実績)		m²		-	2, 325		2, 400		-	
+			区分		平成31年	度		ŕ	予和 2年度		令和	3年度予		
事業		国庫支出 財 国 東 出 月	,	(千円)			0		0	<u> </u>			0	
 の	事業	源場大山	定	(千円) (千円)			0 (0	
コ	来費	地方債		(千円)		22,			6, 519				16, 144	
スト		訳るの他	原	(千円)		-1,			6, 521	· ·			16, 144	
		事業費		(千円)		21,			13, 040	· ·				

実施計画

	区分	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度		
	今後3箇年の展開	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow		
年度計画		現地關查 出土品整理		出土品整理 報告書作成		

-	前年度 1次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善		
次評価	С	С	C 継続D 縮小E 終了・完了(今年度中)F 統合(今年度中)G 廃止(今年度中)	理由	西部中央土地区画整理地区内に分布する遺跡の発掘調査を実施し、区画整理事業の円滑な進行 に資するとともに貴重な埋蔵文化財を適切に記録保存し、郷土の歴史を明らかにする。
改善点	今後の改 (ニーズ・	女善事項 ・課題等)	西部中央土地区画整理地区内に分布する遺跡の し、郷土の歴史を明らかにする。	発掘訓	制査を実施し、区画整理事業の円滑な進行に資するとともに貴重な埋蔵文化財を適切に記録保存

事業概要

		路又は事業の	名称	文化振興総務費						所管	部		教育文化			
		総合計画 該当施策	4 文化・	がキャンパスライフを スポーツ活動の充実 化・市民芸術の活性化	楽しむまち【生涯学習・教	教育 】				区分	課	ソフ	文化 台事務 ト事業 虫事業	*		
		育振興基本 十画施策名		生涯学習の推進(2) 文化・芸術活動	の推進											
		行政改革 推進項目	08 協働の	ネットワークづくり						-	事業の 業開始 業終了	昭	•終了年 和56 **	度 年度 年度		
事		施根拠とな 分野別計画	教育振興。	基本計画			;	根拠法令 該当なし								
業の概要		事業の対象 進が・誰に)		が市文化協会、ジュニ -般市民に	ア文化・芸術サークル、郷	土芸能伝	東紫の日的 その加盟団体、ジュニ				まち」づくりの推進のため、市文化協会 ア文化・芸術サークルの活動を支援し、 じょんから踊りの普及促進や郷土芸能					
	事	事業の内容 市文化協会及びジュニア文化・芸術サークル、郷土芸能 の活動助成 じょんから踊り講習会の開催 文化活動団体への助成					令	和 2年度活 動実績	・市文化協会への助成及で ・ジュニア文化・芸術サー ・郷土芸能伝承団体へので ・文化活動団体への活動 なお、新型コロナウィルン 習会は中止とした。	ークル 舌動助 助成(への助成(成(24団体 2団体)	4団体))		ら踊り講		
事		種別		指標の名	3称	単位		最終目標的	値 平成31年度	f	分和 2年月	度	令和 :	3年度		
業の		成果指標	踊り講習	会受講者数		人		280	233		中止		中」	止		
指標						18	16	17			17	7				
事			区分		平成31年	变		ŕ	介和 2年度		令和	1 3年	度予算			
争業	#	財果支出	1	(千円) (千円)			0		0	╂—				0		
0	事業	源場上傳	述	(千円)			0		0					0		
コス	費	内での他		(千円)			0		0	0 2,40			2, 400			
<u>۱</u>		一般財		(千円)				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					
		事業費	計	(千円)		6,	6, 342 4, 66					6, 892				

実施計画

	区分	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度		
	今後3箇年の展開	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow		
年度計画	実施計画 (今後3箇年の活動内容)	市文化協会の運営 ジュニア文化・芸術サークルの広報支援 伝承団体への活動助成 文化活動団体への活動助成	ジュニア文化・芸術サークルの広報支援	市文化協会の運営 ジュニア文化・芸術サークルの広報支援 伝承団体への活動助成 文化活動団体への活動助成		

-	前年度 1 次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善		
次評価	С	С	C 継続D 縮小E 終了・完了(今年度中)F 統合(今年度中)G 廃止(今年度中)	理由	市文化協会の運営について、協会事務局と協議検討していく。ジュニア文化・芸術サークルについては、会が継続的に活動していけるよう、会員募集を引き続き広報等で掲載し、適宜サポートも行っていく。文化活動支援事業においても、自主的・新規性のある事業を行う団体へ活動助成を行っていく。
改善点				議検討	すを続けていく。

事業概要

	于术'',以女													
	事務	勝又は事業の	名称	市美術展							所管	部課		文化部 化課
		でロリ 四	4 文化・	┃ がキャンパスライフを スポーツ活動の充実 :化・市民芸術の活性化	楽しむまち【生涯学習・孝	数育】					区分		自治事系 ソフト事 単独事	業
		育振興基本 +画施策名		3 生涯学習の推進 (2) 文化・芸術活動	りの推進									
		行政改革 推進項目	00 該当7	なし				事業				事業の 業開始 業終了	<mark>開始・終</mark> 昭和57 **	
事		施根拠とな 分野別計画	教育振興	基本計画			7	根拠法令	該当なし	L				
業の概要		事業の対象 進が・誰に)		が市民(市内に在住・: ークルに通っている人)	通勤・通学している人、市)に				市民の意図る。	美術活動の振興とそ	この鑑	賞の機会を	設け、芸術	文化の高揚を
	Ţ.	事業の内容	美術作品のを行う。	の開催、優秀作品受賞者へ	開催、優秀作品受賞者への表彰式 令和 動			新型コロ	コナウィルス感染症	3染症拡大のため、事業中止とした。			ا ميد د ا	
		種別		指標の名	3称	単位		最終目標	値	平成31年度	4	和 2年月		和 3年度
事業の		成果指標	美術展入	場者数		人	2, 000		00 1,856			中止		中止
指標		从不1日示												
事			区分		平成31年	度		f	今和 2 ^年			令和	3年度子	
事業		国庫支出 財 国 東 出 名	-	(千円)			0			0				0
0	事業	源量大山	芘	(千円) (千円)			0			0				0
コっ	費	内での他		(千円)				44						45
スト		一般財源	原	(千円)		Ę	596			35				584
		事業費	計	(千円)		(640			35	35 629			

実施計画

	区分	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度		
	今後3箇年の展開	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow		
年度計画	実施計画 (今後3箇年の活動内容)		・より多くの市民に、地域の貴重な芸術 文化が鑑賞できる身近なイベントである ことを周知するよう努める。 ・展示方法を改善する	・より多くの市民に、地域の貴重な芸術 文化が鑑賞できる身近なイベントである ことを周知するよう努める。 ・展示方法を検討する		

	前年度 1次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善		
1 次評価	С	С	C 継続D 縮小E 終了・完了(今年度中)F 統合(今年度中)G 廃止(今年度中)	理由	今後も出品数と来場者の増加につながるよう美術展開催の周知に努める。学びの杜ののいちカレードでの開催が定着し、より広い層の市民に美術活動を拡げていく。
改善点		女善事項 ・課題等)	今後も出品数と来場者の増加につながるよう美 動を拡げていく。	術展開	開催の周知に努める。学びの杜ののいちカレードでの開催が定着し、より広い層の市民に美術活

事業概要

	//	似女								_			
	事務	落又は事業の	名称	椿まつり事業						所管	部課		文化部
		****	4 文化・	 がキャンパスライフを スポーツ活動の充実 化・市民芸術の活性化	楽しむまち【生涯学習・考	教育】				区分		自治事系 ソフト事 単独事業	· 業
		育振興基本 +画施策名		生涯学習の推進(2) 文化・芸術活動	りの推進								
		行政改革 推進項目	00 該当7	ia l							事業の 業開始 業終了	<mark>開始・終し</mark> 平成元 **	
事		施根拠とな 分野別計画	教育振興		;	根拠法令	該当なし						
業の概要		事業の対象 進が・誰に)	野々市市	野々市市・市民が市民に				手業の目的	業の目的 「郷土を愛し緑豊かな住みよいまちづくり 定花木「椿」を介して各種行事を開催し、 環境と「賑わい」を創出する。				
	F	事業の内容	り紙コープ (ののいて (教育セン (協賛企画 る市内ツフ	ツバキ、椿オリジナルステ の市、特産物市、つばき食 ツアーの実施など にコーナー アガイドののいち里まち倶 行委員会等の開催	堂など	令	和 2年度活 動実績	新型コロナウィルス感染 実行委員会など会議の開 機関へのまつりPR、椿作	催(全	11回)、近	隣事業所・阝	関係者・広報	
		種別		指標の名	3称	単位	-	最終目標	値 平成31年度	ŕ	合和 2年月	度 令和	和 3年度
事業の		成果指標	椿まつり	来場者数		人		7,000	中止		2, 520		6,000
指標		从不1日示											
4			区分		平成31年	度		ŕ	介和 2年度		令和	3年度予	
事業		財工工工	-	(千円)			0		0	4			0
の	事業	源場大田	芘	(千円) (千円)			0		0	4-			0
コス	費	内での他		(千円)			0		0	-			0
ト		一般財源	原	(千円)		Ę	525 4, 285					3, 500	
		事業費	計	(千円)		{	525 4, 285			3,500			
									•				

実施計画

	区分	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
	今後3箇年の展開	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow
年度計画	実施計画 (今後3箇年の活動内容)		「椿」を通して、地域に親しみを持って もらえるようなイベントを検討してい く。	「椿」を通して、地域に親しみを持って もらえるようなイベントを検討してい く。

	前年度 1 次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善		
次評価	С	С	C 継続D 縮小E 終了・完了(今年度中)F 統合(今年度中)G 廃止(今年度中)	理由	新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、事業規模は例年より縮小しての開催とした。通常 開催となってからも、国際優秀つばき園に認定されている「野々市中央公園」を含め、椿まつ りをさらに発信するべく、周知や催事の在り方を検討していく。
改善					

事業概要

	事務又は事	業の名	名称	文化会館管理							所管	部		育文化部
	総合計画該当施領	四 65	4 文化・	がキャンパスライフを スポーツ活動の充実 化・市民芸術の活性化	楽しむまち【生涯学習・考	数育 】					区分	課	自治事 ソフト 単独事	事業
	教育振興基計画施策			生涯学習の推進 (2) 文化・芸術活動	の推進									
	行政改革 推進項目		00 該当た	al .								事業の 業開始 業終了	開始・終 昭和6 **	
事	実施根拠る		該当なし			7	根拠法令	該当なし						
業の概要	事業の対(誰が・誰		野々市市が市民に				事	4業の目的	芸術・文化の中心施設として浸透している文化会館フォルテの編 管理				7ォルテの維持	
	事業の内	1容		官及び駐車場の借地用: 官の維持管理		令	和 2年度活 動実績		地料の支払い 備の改修					
	種別			指標の名	名称	単位	-	最終目標	値	平成31年度	4	和 2年月	度	和 3年度
事業の指	成果指标	漂	(数値目	標設定になじまない	·))	**	**		**			**		**
標														
串			区分		平成31年	变		ŕ	う和	2年度		令和	3年度	
事業	日十	庫支出 支出金		(千円) (千円)			0			0				0
0	事 源 場	又山田 方債	<u>.</u>	(千円)			0			0				0
コス		の他		(千円)			372			372				372
卜		一般財源		(千円)	7, 21					8, 022				13, 222
	事	業費割	+	(千円)		7,	590 8, 394				13, 594			

実施計画

		区分	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
		今後3箇年の展開	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow
,	年度計画	実施計画 (今後3箇年の活動内容)	文化会館の運営・管理	文化会館の運営・管理	文化会館の運営・管理

	D C H I I IIII						
	前年度 1 次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善				
一次評価	С	С	C 継続D 縮小E 終了・完了(今年度中)F 統合(今年度中)G 廃止(今年度中)	理由	文化会館管理上、必要な事業であり、設備改修についても計画的に進めていく。		
改善点		今後の改善事項 (ニーズ・課題等) 文化会館管理上、必要な事業であり、設備改修についても計画的に進めていく。					

事業概要

		努又は事業の:	名称	芸術鑑賞事業							所管	部	耄	效育文(
		総合計画 該当施策	4 文化・	がキャンパスライフを スポーツ活動の充実 化・市民芸術の活性化	・楽しむまち【生涯学習・寿	数育 】					区分	課	ソフ	文化記事務 ト事業 事業	果
		(育振興基本 計画施策名		3 生涯学習の推進 策(2) 文化・芸術活動	りの推進										
		行政改革 推進項目	00 該当	なし								事業の 業開始 業終了	*	終了年 ** **	度 年度 年度
事	る	延施根拠とな 分野別計画	教育振興	基本計画			;	根拠法令	該当なし						
業の概要	1	事業の対象 誰が・誰に)	野々市市が、市内中学生と、市内小学校5年生に				事	事業の目的 子どもたちに優れた舞台芸術 と豊かな情操の涵養を図る。				析鑑賞の機会を提供し、鑑賞能力の向上			
	=	事業の内容	2. オーケ 3. 古典芸育	1. スクールシアター 2. オーケストラ鑑賞教室:オーケストラ・アンサンブル金沢 3. 古典芸能鑑賞教室:市能楽愛好会、雅瑜峰会(市音楽文化協: 属)、市民韶協会による公演				ア州 2十段位 スクールシアター(市			弦染症拡大のため、中止。 i内小学校5年生)、オーケストラ鑑賞(布オ ((野々市中学校)は次年度へ繰越とした。				
事		種別		指標の名	名称 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	単位	-	最終目標	值	平成31年度	4	和 2年	度	令和	3年度
争業の指標	数値指標の設定になじまない			-	-		-			-	-				
-		1	区分	}	平成31年	专			介和	2年度		令和	3年月	度予算	
事		国庫支出	出金	(千円)	1,7940.1.1		0		1	0		,,,,,	- 1 2	- 4 71	0
業の	事	71日	金	(千円)			0			0		•			0
コ	業費	内型力質		(千円)			0			0					0
スト	月	訳との他一般財活	頁	(千円) (千円)			0 496		0						1,049
		事業費計		(千円)				196			0 1,049				

実施計画

Ī		区分	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
		今後3箇年の展開	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow
	年度計画			市水甲字校:古典云能鑑員教至	野々市中学校:古典芸能鑑賞教室 布水中学校:オーケストラ鑑賞教室 市内5小学校の5年生:スクールシアター

	前年度 1 次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善			
1 次評価	С	С	C 継続D 縮小E 終了・完了(今年度中)F 統合(今年度中)G 廃止(今年度中)	理由	鑑賞機会の少ない「生の舞台芸術」に小中学生のうちから触れることで、鑑賞能力の向上を図る。 小学生は5年生時に1回(スクールシアター)、中学生は在学中の3年間にオーケストラ鑑賞教室 と古典芸能鑑賞を必ず1回は鑑賞できるよう、2つの中学校が公平になるように実施していく。	
改善点	★ 「一ケーダー・押車機」「小字生は5中生時に1回(人グールシブラグー)、中字生は仕字中の3中間にオーケストフ鑑賞教室と古典芸能鑑賞を必う1回は鑑賞できるよう。 「一 ゲール・ボー・押車体」」 山学校が水平にかえ トラに 実施していく					

事業概要

		又は	は事業の	名称	情報文化振興財門	ਗੁ ਜੁ						部課	耄	文化課	
	Ī	総合:	施策	4 文化・	がキャンパスライフを スポーツ活動の充実 化・市民芸術の活性化	楽しむまち【生涯学習・考	数育 】	区分 単独事業					卜事業		
			興基本 策名		生涯学習の推進 (2) 文化・芸術活動	の推進									
		行政は推進する		00 該当力	ìl			事業の開始・終事業開始 平成1 事業終了 **					戊16 年	-	
事			拠とな 引計画	教育振興基	基本計画			;	根拠法令	文化芸術振興基本法 劇場、音楽堂等の活性化	に関す	る法律			
業の概要)対象 誰に)	野々市市だ	ぶ(公財)野々市市情報	服文化振興財団・市民に	事業の目的			市民の教養向上と芸術文化の振興を図り、豊かで潤いのあるマルチメディア都市の形成と住民福祉の向上に寄与する。				チ	
	事	業の)内容			市市情報文化振興財団が実 投運営及び財団の自主事業		令	和 2年度活 動実績	・施設の管理委託 ・施設運営と財団が行う	『行う自主事業に対する補助				
事		種	別		指標の名	3称	単位	五 最終目標		値 平成31年度	ŕ	合和 2年月	隻	令和 3年度	
業の		成果	华 //	文化会館	フォルテ来場者数		人	160,000		82, 000		77, 000		50, 000	
指標	,	3X./K:		情報交流	館カメリア利用者数	女	人		75, 000	92, 000		63, 000		56, 000	
#				区分		平成31年	度		ŕ	介和 2年度		令和	13年月	度予算	
事業		H-F	国庫支出		(千円) (千円)			0		0	4				0
0	事業	源	県文田会 地方債	Ž.	(千円)			0		0	4				0
コス	費	P Y	その他		(千円)			0				0 0			
<u>۱</u>		п/	一般財源		(千円)		78,	182		71, 100					
			事業費	+	(千円)		78,	182		92, 513				71, 10	00

実施計画

Ĺ	区分	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
	今後3箇年の展開	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow
年度計画	宝旋計画	自主事業の充実と新たな事業の研究	自主事業の充実と新たな事業の研究	自主事業の充実と新たな事業の研究

1	前年度 1次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善	<u>-</u>	
次評価	С	С	C 継続 D 縮小 E 終了・完了(今年度中) F 統合(今年度中) G 廃止(今年度中)		財団自主事業により、マルチメディア・芸術文化に親しむ機会の提供と市民参加型の芸術文化 の活性化の促進を継続して行う。 事業指標の目標値は、新型コロナウイルス感染症対策による閉館等を考慮した数値にした。
改善点	今後のd (ニーズ・	女善事項 ・課題等)	財団自主事業により、マルチメディア・芸術文	化に親	見しむ機会の提供と市民参加型の芸術文化の活性化の促進を継続して行う。

事業概要

		S 又は事業の	名称	椿サミット交流	事業						所管	部課	教	文化 文化	
		総合計画該当施策	0 該当な	l							区分	ハー	自治 ド・ン 単独	ノフト	事業
		育振興基本 画施策名		生涯学習の推進 (2) 文化・芸術活動	りの推進										
		行政改革 推進項目	00 該当力	il							事業の開始・終了年 事業開始 平成29 事業終了 **			文29	度 年度 年度
事		施根拠とな 分野別計画	なし				;	根拠法令	なし			•			
業の概要		3業の対象 能が・誰に)	野々市市が	が全国椿サミット協議	会加入自治体・全国の椿愛	好家に	事	事業の目的)、野々市ブランドの発信を行う				
	哥	事業の内容	全国椿サ	ト協会及び国際ツバキ ミットへの参加 本への活動補助	協会加入			動実績		第31回全国椿サミット松江大会への参加、 日本ツバキ協会野々市支部に対する松江大会参加費補助 ※松江大会が新型コロナウイルスの影響で中止になり活動実績なし					実績なし
事		種別		指標の名	名称	単位		最終目標	値	平成31年度	4	命和 2年月	差	令和:	3年度
業の指		成果指標	全国椿サミット大会への参加			П		1		2		中止 1			
標															
事			区分		平成31年	度		ŕ	今和 2			令和	3年月	度予算	
業	事	財県支出会		(千円) (千円)			0			0					0
のコ	業	源内地方債	1/4	(千円)			0			0					0
コス	費	訳との他		(千円)			0			0					0
7		一般財源		(千円)				73 1							
		事業費	ŧΤ	(千円)			273			13					440

実施計画

Ĺ		区分	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
		今後3箇年の展開	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow
J.	丰度計	実施計画	国際ツバキ協会法人会費	国際ツバキ協会法人会費 日本ツバキ協会野々市支部への助成	日本ツバキ協会法人会費 国際ツバキ協会法人会費 日本ツバキ協会野々市支部への助成 サミット大会参加費等

	O CHI IPPE									
	前年度 1次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善							
一次評価	С	С	C 継続D 縮小E 終了・完了(今年度中)F 統合(今年度中)G 廃止(今年度中)	理由	次回開催予定の全国椿サミットへ参加し、野々市ブランドのPR及び椿を通した交流を図る					
改善点	今後のd (ニーズ・	女善事項 ・課題等)	全国椿サミットに、より多く野々市市から参加し、野々市市をPRしながら、全国の椿愛好会や関係自治体との交流を図る。							

事業概要

	事務		よ事業の	名称	北国街道にぎわ	ハ創出プロジェクト	(女化調	1分)				所	部	教	育文化部
	<i>Ŧ1</i> 2,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	S 7 /K*/>	H.1.1.	和国内足(ことが)		(> 10)	()))				管	課		文化課
			i □ □	5 文化の	継承と創造と担い手の	楽しむまち【生涯学習・巻 育成) 教育】					区分	ハー	自治・ソ	事務 'フト事業
					と文化資産の活用),		補助	事業
			興基本 b策名		生涯学習の推進 (3) 伝統行事・文化	対の保護と活用									
	2	行政	改革	o o delevie											終了年度
	推進項目 00 該当なし												業開始 業終了	H3	1 20
事	実施根拠となる る分野別計画 教育振興基本計画							;	根拠法令	なし					
業の概要			D対象 ・誰に)	野々市市が	が旧北国街道周辺エリ	PK					歴史的・文化的な地域資源が集積する野々市中央地区ににぎわいを 創出する。				!区ににぎわいを
	事	事業の		歴史的・文化的な地域資源が集積する旧北国街道ににぎわいを創出するため、拠点施設の整備やイベントの開催等を通じて、ヒトづくり・モノづくり・コトづくりを推進していく。また、喜多家住宅の管理・運営は、民間事業体への委託を目指す。					令和 2年度活 動実績 北国街道まちづくり基 重要文化財喜多家住宅 喜多家で酒造していた 重要文化財喜多家住宅			E保存活用計画の策定 - 日本酒「猩々」のサンプル酒の製造			
本		種	:別		指標の名	占称	単位	-	最終目標	値	平成31年度	<u>수</u>	和 2年月	Ŧ.	令和 3年度
事業の		. N. III	41.55	民間事業	体による文化財施調	役の管理・運営の進捗	%		100		40		60		70
指標	,	以果	指標												
				区分	•	平成31年	隻		ŕ	介和 2	2年度		令和	3年度	E 予算
事業		財	国庫支出		(千円)			0			3,770				3, 750
0	事業	源	県支出会 地方債	臣	(千円) (千円)			0			700				750
コス	費	内訳	その他		(千円)		9,	100			0				0
卜		п/С	一般財源		(千円)		(950			12, 305				10, 592
			事業費	十	(千円)		10,	050			16, 775				15, 092

実施計画

	区分	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度		
	今後3箇年の展開	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow		
年度計画			官民連携による文化財施設を活用した北 国街道周辺のにぎわい創出の検討	官民連携による文化財施設の管理運営の 事業実施		

	前年度 1次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善		
次評価	С	A	C 継続D 縮小E 終了・完了(今年度中)F 統合(今年度中)G 廃止(今年度中)	理由	北国街道まちづくり基本構想を基に北国街道まちづくり基本計画を策定、並行して喜多家保存活用計画を策定する。喜多家で製造していた日本酒「猩々」を復活し、サンブル酒をして花と緑ののいち椿まつりで試飲会を実施した。
改善点	oゆる角度から事業手法を検討し、北國街道エリアに合った実施体制を構築すること				

• (4-2) 学識経験者からの意見

文化振興においては、本物の優れた芸術・美術を直に鑑賞することは子供たちにとって大変貴重であり、感性や情操を育む上で非常に大切であります。引き続き今後も事前事後指導などを充実させ、子供たちの豊かな情操の涵養に繋げていただきたいと思います。地域の伝統芸能や伝統行事については、保存・伝承の推進と支援が望まれます。

また、全国椿サミットへの参加を通じて、新たな交流が生まれることを期待し、野々市のシンボルである「椿」を全国へ発信していただきたいと思います。

文化財のなかでも、郷土の歴史や伝統行事などについては、子どもから大人まで市民にわかりやすく発信することが求められています。文化財企画展・デジタル資料館の更なる充実、文化財説明板と郷土資料館やふるさと歴史館の活用、末松廃寺跡再整備に伴う発掘調査の説明会及び事業情報発信等による、ふるさと教育の教材の充実を推進していただきたいと思います。

• (4-3) 今後の方針

【文化振興関係】

- ① 本物の優れた文化や舞台芸術に触れる機会の拡充及びいしかわ百万石文化祭 2023 開催に向けて文化の継承と発展に努めます。
- ② 文化団体を支援すると共に活動の拡大を促し、市民が文化に親しみやすい環境づくりに努めます。
- ③ 地域芸術家との協働により、若い世代から一般の方々が芸術・美術に触れること のできる機会の拡充に努めます。
- ④ 地域に伝わる郷土芸能の保存及び伝承に努めます。
- ⑤ 椿まつりにおいて、各種イベントを充実させ、賑わいを創出すると同時に市内外に向けてツバキを通したまちづくりの発信に努めます。

【文化財関係】

- ⑥ 文化財企画展や古代体験学習、歴史講演会、学校での出前講座など、郷土の歴史 や伝統行事の知識を深める普及啓発事業の更なる充実に努めます。
- ⑦ 史跡末松廃寺跡の再整備に向けた発掘調査と整備方針の検討を進め、市民に対し 調査状況等の情報提供に努めます。
- ⑧ 子どもたちにも郷土の歴史や文化に興味・関心を持たせるため、わかりやすい教材作りを検討します。
- ⑨ 富樫氏の漫画本「八曜の剣」を広く周知することに努め、ふるさと教育の充実と 富樫氏の発信を図ります。
- ⑩ 地域に残る各文化財をわかりやすく解説した説明板や文化財マップ等を利用して 市民や観光客への周知に努めます。
- ① 喜多家住宅・郷土資料館・ふるさと歴史館の活用の推進を図ります。
- ② 国指定重要文化財である喜多家住宅の計画的な保存活用の促進を図り、日本酒「猩々」の復活等、本町通りのにぎわい創出に努めます。
- ① 市のホームページで文化財資料の公開・活用を行うデジタル資料館の新たなコンテンツ作成等の充実に努め、市民に広く周知します。
- ④ 重要文化財「石川県御経塚遺跡出土品」の公開展示や文化財資料展示について充実に努めます。
- ⑤ 無形文化財指定に向けた獅子舞や野菜神輿等の調査を行っていきます。